

November 12, 2021

【前日の為替概況】ドル円、続伸 米早期利上げ観測の高まるなか押し目買い意欲が旺盛

11日のニューヨーク外国為替市場でドル円は続伸。終値は114.06円と前営業日NY終値(113.91円)と比べて15銭程度のドル高水準だった。23時過ぎに一時113.81円と日通し安値を付けたものの、売りはあくまでポジション調整の域を出ず長続きしなかった。前日の10月米消費者物価指数(CPI)が予想を上回ったことを受けて、米早期利上げ観測が高まる中、押し目買い意欲は旺盛で下値は堅かった。5時過ぎには一時114.11円付近まで持ち直している。

もともと、アジア時間に付けた日通し高値114.16円を上抜けることは出来なかった。市場では「4日の高値114.28円や1日の高値114.44円もレジスタンスとして意識される」との声が聞かれた。

ユーロドルは続落。終値は1.1451ドルと前営業日NY終値(1.1479ドル)と比べて0.0028ドル程度のユーロ安水準だった。米国はベテランズデーの祝日で債券市場が休場。市場参加者が少なく、NY中盤までは大きな方向感が出なかった。ただ、NY午後に入ると次第に弱含んだ。米金利先高観からのドルを買う動きが次第に広がり、5時過ぎに一時1.1443ドルと昨年7月以来の安値を更新した。

主要通貨に対するドルの値動きを示すドルインデックスも一時95.20と昨年7月以来の高値を付けた。

ユーロ円は3日続落。終値は130.61円と前営業日NY終値(130.75円)と比べて14銭程度のユーロ安水準となった。22時30分過ぎに一時130.44円と10月11日以来1カ月ぶりの安値を付けたものの、130.47円付近に位置する200日移動平均線がサポートとして働くことと下げ渋った。半面、ユーロドルの下落につれた売りも出たため、戻りは限られた。ドル円とユーロドルの値動きの影響を同時に受けたため、相場は方向感が出なかった。

メキシコペソは失速。メキシコ中銀はこの日、金融政策決定会合を開き、政策金利を4.75%から5.00%に引き上げることを決めたと発表。市場予想通りとなった。ただ、利上げを支持した理事会メンバーが4人、据え置きを主張したメンバーが1人だったことが分かったとペソ売りで反応した。市場では「0.50%の利上げを予想する向きもあった」との声が聞かれ、ペソは対ドルで20.6922ペソと日通し安値を更新した。対円でも5.51円と欧州序盤に付けた日通し安値に面合わせした。

【本日の東京為替見通し】休場明けの米債の動きに連れるか、対円より対欧州通貨の動きに注目

本日の東京時間のドル円は114円を挟んだレンジとなるか。昨日は米債市場がベテランズデーで休場だったこともあり、ドル円の動きは限られた。市場は本日から戻ってくる米債市場の動向次第で、ドル買いになるのか、ドル売りになるかに分かれる。10日に発表された米CPIが1990年11月ぶりの水準になったことでさらに米金利が上昇するのか、急上昇となったことで調整が入るのか、ふたを開けてみるまで分からない状況だ。ドル円のレンジが限られるのは、市場のドル円ロングが多いことや、本邦勢中心に売り意欲が旺盛なこと。商品先物取引委員会(CFTC)の円先物のポジション状況は先週2日時点で、2018年12月以来となる円ショートポジションを記録するなど、海外投資家も円売りに傾いていたことで、海外勢も円買い戻しの意欲が依然強い。また、本日のNYカットで期限を迎える大きめのオプションが114.00円にあることもあり、同水準に近づいている限りは動きを鈍らせそうだ。

一方で、欧州通貨に対してのドル買いは進行しやすい状況になっている。CFTCのユーロ・ショートは先週減少傾向にあり、ポンドに至ってはロングを保持していた。今週の動向でポジションが大幅に変化している可能性もあるが、欧州通貨に対してのドル買い意欲は対円よりもあることで、引き続き上値が重く推移しそうだ。また、政治的にも「ロシア軍がウクライナ侵攻を検討している」と、米国が欧州同盟国に警告を出したと昨日報じられていることで、地政学リスクも欧州通貨の重しになる。なお、昨日は「米当局者はパウエル米連邦準備理事会(FRB)議長の金融取引について問題はないと判断している」との報道が伝わったが、バイデン米大統領の支持率が急低下し、複数の民主党員が再任に反対していることもあり、このまま再任が決定するのはいまだ未知数。引き続きFRBの人事にも注目しておきたい。

【本日の重要指標】 ※時刻表示は日本時間

<国内>
特になし

<海外>

- 16:00 ◇ 10月独卸売物価指数 (WPI)
- 16:00 ◇ 9月トルコ鉱工業生産 (予想: 前月比▲0.7%)
- 16:30 ◇ 10月スイス生産者輸入価格
- 17:30 ◎ 7-9月期香港域内総生産 (GDP) 確定値 (予想: 前期比 0.1%/前年同期比 5.4%)
- 19:00 ◎ 9月ユーロ圏鉱工業生産 (予想: 前月比▲0.5%/前年比 4.1%)
- 21:00 ◎ 9月インド鉱工業生産 (予想: 前年同月比 4.8%)
- 21:00 ◎ 10月インド消費者物価指数 (CPI、予想: 前年比 4.40%)
- 22:50 ◎ レーン欧州中央銀行 (ECB) 専務理事兼主任エコノミスト、講演
- 23:00 ◎ ハスケル英中銀金融政策委員会 (MPC) 委員、講演
- 24:00 ◎ 11月米消費者態度指数 (ミシガン大調べ、速報値、予想: 72.4)
- 13日 02:10 ◎ ウィリアムズ米ニューヨーク連銀総裁、講演

15日

<国内>

- 08:50 ☆ 7-9月期実質国内総生産 (GDP) 改定値

<海外>

- 11:00 ◎ 10月中国鉱工業生産
- 11:00 ◎ 10月中国小売売上高

※「予想」は特に記載のない限り市場予想平均を表す。▲はマイナス。

※重要度、高は☆、中は◎、低◇とする。

※指標などの発表予定・時刻は予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

【前日までの要人発言】

12 日 04:16 メキシコ中銀議事要旨

「利上げは全会一致ではなく、賛成 4 人／据え置き支持が 1 人」

「21 年末のインフレ見通しは 6.8%、コアインフレは 5.5% 予想」

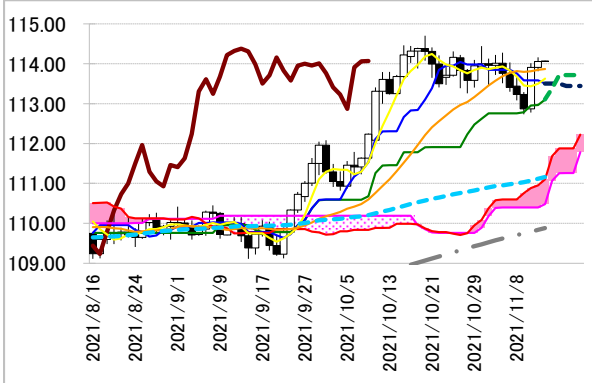
「インフレのリスクバランスは悪化、上向きに偏っている」

「メキシコ経済は第 3 四半期に縮小したが、第 4 四半期から回復を再開」

「インフレ率を上昇させたショックは、ほぼ一過性のものである」

※時間は日本時間

〔日足一目均衡表分析〕

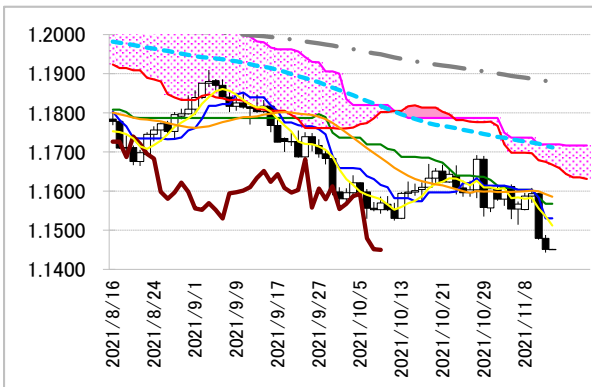


<ドル円=堅調維持も、調整の警告などないか注視>

小陽線引け。114 円台中心の推移しており、堅調な地合いを維持している。

1 日高値 114.44 円や、10 月 20 日につけた年初来高値を見据えた動きが続く。ただ、低下傾向の一目均衡表・転換線 113.51 円が、現在 113.11 円に位置して上昇中の基準線をやがて下回る展開が予想される。売りサインが点灯することになり、調整の強まりに留意したい。113.87 円前後で上昇傾向の 21 日移動平均線が頭打ちとなった場合は警告の 1 つとみていだろう。

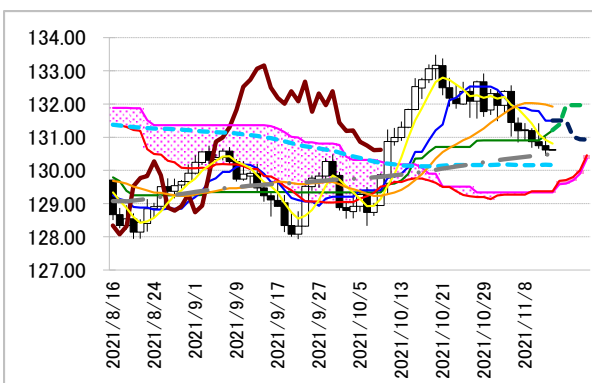
レジスタンス 1	114.44(11/1 高値)
前日終値	114.06
サポート 1	113.45(11/9-11 上昇幅の半値押し)
サポート 2	113.11(日足一目均衡表・基準線)



<ユーロドル=自律反発あっても 1.15 ドル台が戻り売りレンジ>

陰線引け。昨年 7 月以来の安値圏で下値を探る展開が続いた。自律反発があっても、5 日安値 1.1514 ドルや 10 月 29 日安値 1.1535 ドルといったかつてのレンジ下限で戻り売りを浴びそうな状態。一目均衡表・基準線や転換線も低下傾向で、重い流れを示唆している

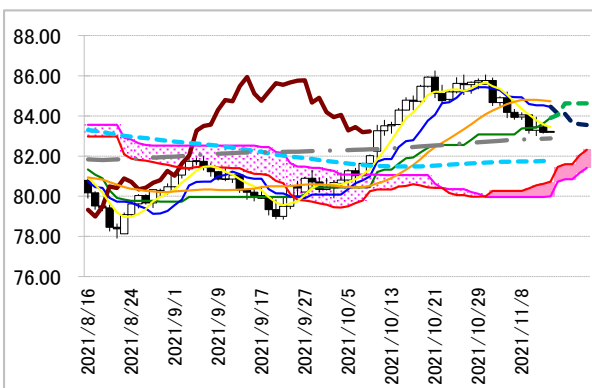
レジスタンス 1	1.1514(11/5 安値)
前日終値	1.1451
サポート 1	1.1371(2020/7/16 安値)



<ユーロ円=基準線を追えず 130 円付近の攻防へ意識移行>

小陰線引け。131 円にワンタッチと、上昇中の一目均衡表・基準線 131.06 円を迫るような戻りも見せた。しかし押し返され 10 月 11 日以来、1 カ月ぶりの安値 130.44 円をつけている。本日 131.21 円へ切り上がった基準線へ追従する流れは後退。130.40 円台でじり高の 200 日移動平均線のサポートを試す展開となっている。まもなく 131.50 円に位置する一目・転換線が基準線を下抜けそうで、売りサイン点灯か。130.17 円前後で推移する 90 日線など下方向をにらんだ展開が続くだろう。130 円の節目付近の攻防へ意識が移行しつつある。

レジスタンス 1	131.00(11/11 高値)
前日終値	130.61
サポート 1	130.05(9/22-10/20 上昇幅の 61.8%押し)



<豪ドル円=200 日線付近の展開想定>

小陰線引け。一目均衡表・基準線を下回る水準でさえない推移となった。基準線の上昇に追従できても、同線と 84 円台で低下中の一目・転換線 84.10 円の交差が予想される 84.10 円付近まで戻れば御の字。200 日移動平均線 82.88 円付近の攻防が基本となりそう。

レジスタンス 1	83.66(11/11 高値)
前日終値	83.19
サポート 1	82.88(200 日移動平均線)

